



2025年06月25日

各位

会社名 株式会社L is B
代表者名 代表取締役社長CEO 横井太輔
(証券コード：145A 東証グロース市場)

株式会社directX VenturesとGazelle Capital株式会社が共同で CVCファンド「directX Ventures1号ファンド」を組成

株式会社L is B（本社：東京都千代田区、代表取締役社長CEO：横井 太輔、以下「L is B」）は、100%子会社である株式会社directX Ventures（本社：東京都千代田区、代表取締役 パートナー：北嶋正樹、以下「directX Ventures」）が、既存産業領域のDXを推進するベンチャーキャピタルGazelle Capital株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：石橋 孝太郎、以下 Gazelle Capital）と共同でコーポレートベンチャーキャピタルファンド（以下「CVCファンド」）「directX Ventures1号ファンド」を組成したことをお知らせいたします。

二人組合CVCファンド

「directX Ventures1号ファンド」を組成



背景と目的

L is Bグループは、「アイデアとテクノロジーで人々を笑顔にする！」をミッションとし、徹底した顧客志向のもと、顧客の課題をDX（デジタルトランスフォーメーション）を通じて解決するために、現場向けのビジネスチャット「direct/ダイレクト」をはじめとしたデジタルサービスを提供し

ております。特に、建設業を中心とした現場の課題解決にフォーカスし、立って働くフィールドワーカーの業務効率化に注力してきました。

建設業を中心とした現場をもつ業界は、人手不足が急速に進行しており、他の業界と比べて長時間労働が常態化しています。その結果、現場業務における課題は複雑化し、L is Bグループ単独では解決しきれない課題も数多く存在します。

こうした背景を踏まえ、2025年4月に、当社は新たな技術やサービスを創出するスタートアップ企業との連携を強化するため、投資を目的とする子会社として「directX Ventures」を設立いたしました。このスタートアップ企業との連携、投資活動をさらに加速させるため、年間1,000件を超えるスタートアップ企業との面談を通じて構築した圧倒的なネットワークを強みに持つGazelle Capitalとともに、新たに二人組合形式のCVCファンド「directX Ventures1号ファンド」を設立いたしました。

「directX Ventures1号ファンド」を通じて、スタートアップ企業への投資活動を行うことにより、投資活動に係る一連の手続きをGazelle Capitalのノウハウによって補完し、L is Bグループは投資先スタートアップ企業との事業連携・シナジー創出の最大化に注力いたします。

■ 「directX Ventures1号ファンド」の特徴

1. 実装力のある顧客基盤へのアクセス

スタートアップの仮説検証と市場展開の初期フェーズにおいて、実際の現場で使われる機会が極めて重要だと考えています。本ファンドでは、L is Bグループがこれまで築いてきた大手建設企業をはじめとする顧客ネットワークを活かし、投資先に対して営業機会の創出やセールス・マーケティング支援を行います。

2. スタートアップに対する実践的な理解と支援

L is Bはスタートアップとして複数回の資金調達・上場を経験しており、事業開発からPMF、組織拡大、ガバナンス構築に至るまで、あらゆるフェーズでの実践的な知見を有しています。Gazelle Capitalはその視点と連携し、起業家が直面する課題を解像度高く捉えた支援を可能にします。

3. スタートアップの自律性を重視した関与

本ファンドでは、CVCとしての立場を持ちながらも、投資先の自律的な意思決定と経営の自由度を最大限尊重します。L is Bグループとの事業連携可能性は柔軟に検討しつつ、スタートアップの持続的な成長を支えます。

4. 独立系VC × CVCによるハイブリッド支援体制

Gazelle Capitalは、これまで50社以上のプレシード/シードのスタートアップ企業に投資してきた実績があり、また、安定して毎月100社程度のシード・アーリーフェーズのスタートアップ企業とのソーシング実績があります。この経験を活かし、L is Bと二人組合形式でCVCファンドを組成することで、両者の強みを融合し、より広範かつ実効性の高い支援体制を実現しています。

「directX Ventures1号ファンド」の概要・投資領域

投資対象・テーマ

以下のような事業領域に取り組む未上場スタートアップに対し、積極的な投資と成長支援を行います。

- BtoBのIT、DXサービス（SaaS、AI、IoT等）を提供している企業
- フィールドワーカー向けのプロダクトやソリューションを提供する企業
- 企業や社会の構造的な課題に挑戦する志あるスタートアップ

投資ステージ

主にシード～シリーズA前後のアーリーステージを中心としながらも、ミドル・レイター（シリーズB以降）についてもテーマや事業性次第で検討いたします。

対象地域

投資対象は日本国内のスタートアップを中心としています。

意思決定プロセスと期間

出資判断にあたって複数回の面談やディスカッションを実施します。

必要に応じて、CEO以外のマネジメント層とも面談させていただき、企業としての意思決定構造やチーム体制も含めて丁寧に検討いたします。

初回接点から出資判断までには、おおむね2ヶ月程度の期間を要する想定です。

ファンドサイズ／期間

- ファンドサイズ : 3億円
- ファンド存続期間 : 2025年6月～2035年3月（最大延長2年）

■ Gazelle Capitalの提供価値

Gazelle Capitalが提供する「二人組合形式のCVCファンド組成・運用支援サービス」は、3～10億円規模の小規模ファンドを、二人組合形式で柔軟に運用できる点が大きな特徴です。

Gazelle Capitalは、年間1,000件を超えるスタートアップとの面談を通じて培った圧倒的なネットワークと、既存産業およびIT領域における深い知見を活かし、事業会社とスタートアップの共創を後押ししています。

昨今、東証グロース市場における上場基準の見直しや、のれん償却に関する議論の活発化に伴い、スタートアップ市場ではM&Aがより現実的な選択肢として注目を集めています。これに伴い、CVCを活用した「段階的なM&A戦略」への期待も一層高まっています。

Gazelle Capitalでは、CVCの組成・運用経験を持つ専門チームが、投資判断を除くあらゆる業務領域を一貫して支援しています。戦略設計からファンドの設立、運用実務に至るまで、実行フェーズを担う体制を有していることが特長です。

また、3～10億円規模の小規模ファンドにおいて、ベンチャーキャピタルとして自ら運用実績を有しながら、CVCの支援にも取り組んでいるのは当社のみです。

Gazelle Capitalは、CVCを通じて事業会社とスタートアップの共創を支援し、「レガシー産業にデジタルの力で挑み、産業をアップデートすることで雇用を創出する“ガゼル企業”を生み出す」というミッションの実現を目指してまいります。

■ 代表者コメント

directX Ventures株式会社

代表取締役 パートナー 北嶋 正樹



このたび、CVCファンドを運営するにあたり、Gazelle Capitalという経験豊富なパートナーと一緒できたことをとても心強く思います。私自身、スタートアップ企業のCFOとして、事業成長のために資金調達や組織拡大、IPOを経験し、その過程では様々な困難があることを理解しています。

L is Bグループの経営基盤とGazelle Capitalの知見を活かし、多くのスタートアップ企業の成長過程を共に歩み、解決できる社会課題・顧客課題の幅を広げてまいります。

Gazelle Capital株式会社

代表取締役 石橋 孝太郎



私はCVC出身の投資家であり、その経験から、CVCは事業会社とスタートアップの協業や、場合によってはM&A（買収・合併）を加速させる非常に有効な手段であると考えています。

東証グロス市場の上場維持基準に変化がある環境の中で、事業会社の方々にとって、より良いスタートアップとの協業環境の実現をご支援して参ります。

L is B様とのdirectX ventures1号ファンドもしっかり成功に結びつけます。

■ 株式会社L is B（エルイズビー）について



現場の業務改善やデジタル化を支援する企業として2010年に創業。

「アイデアとテクノロジーで人々を笑顔にする！」をミッションとし、お客さまの課題に真摯に向き合い、業務改革と課題解決を実現するために、多彩なDX・AIソリューションを開発、提供しています。

■社名：株式会社L is B

■代表取締役社長 CEO：横井 太輔

■所在地：東京都千代田区岩本町三丁目11番11号 プルータスビル2F

■企業URL：<https://l-is-b.com/ja/>

■ 株式会社directX Venturesについて



directX Ventures

株式会社L is Bの100%子会社のコーポレートベンチャーキャピタルとして、2025年4月に設立。

DXやAIの力を使って、労働人口が減少していく日本の社会課題を解決するために、1社ではたどり着けない未来をスタートアップの起業家とともに切り開くことを目指します。

■社名：株式会社directX Ventures

■代表取締役社長 パートナー：北嶋 正樹

■所在地：東京都千代田区岩本町三丁目11番11号 プルータスビル2F

■企業URL：<https://directx-ventures.com/>

■ Gazelle Capital株式会社について



Gazelle Capital

Gazelle Capitalは、日本国内の産業である製造業・建築業・医療業界・行政などをはじめとする、レガシーな産業をアップデートするスタートアップ企業に出資・支援活動を行っているベンチャーキャピタルです。創業初期から起業家に伴走し、様々な壁をともに乗り越え、ともに挑戦をし続けます。

■社名：Gazelle Capital株式会社

■代表取締役：石橋 孝太郎

■所在地：東京都千代田区内神田1-9-5 SF内神田ビル 8F

■企業URL：<https://gazellecapital.vc>

※記載されている社名、製品名およびサービス名は各社の登録商標または商標です。

※記載されている情報は、予告なしに変更する場合があります

【本件に関するお問合せ】

株式会社L is B IR担当

メール：ir@l-is-b.com

以上